

## 自律的学習への支援に向けて

## —授業外学習を促すために—

## ■講師



福田 スティーブ  
(徳島大学・総合科学部講師)

2006年3月、愛媛大学教育研究科修了。2008年4月徳島大学共通教育センター助教。

2011年4月より徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部講師。



坂田 浩  
(徳島大学・国際センター准教授)

1994年3月、福岡教育大学大学院教育学研究科英語教育専攻修了。1996年4月徳島大学総合科学部異文化間コミュニケーション講師。1997年4月同学部准教授。2002年11月同大学・留学生センター准教授。2008年4月より同大学国際センター准教授。

## ■プログラム概要

日本の英語教育に対する改善・改革の必要性が言われるようになって久しいですが、今回紹介する自律学習支援を主眼とした英語授業は日本の英語教育において非常に珍しく、知り得る限りにおいては、徳島大学以外で実践している大学は皆無であることから、今後の英語教育に大きな一石を投じることになると考えています。

日本人英語学習者が実用的な英語スキルを身につけるには、卒業後も見越した長期間にわたる学習を考える必要があります、そのためには学習者自らが英語学習者を設計・実践・修正するための「自律学習に関するスキル」が是非とも必要となってきます。

そこで、今回のプログラムでは、(1)自律学習支援の必要性、(2)本授業実践が目指すもの、(3)実践の概要ならびに教材(Learning How to Learn: LHL)の紹介、(4)受講者からのフィードバック、(5)授業外における学習環境整備、という5点について紹介したいと考えています。これらの中でも、(3)に挙げているLHL、ならびに(5)で取上げている授業外学習環境は本授業実践の中核を担うものであり、他の分野でも広く応用することが可能であると考えます。

## ■主な受講対象

英語教育、英語学習、授業外学習、自律学習支援に興味のある教職員

## ■本プログラムの到達目標

1. 自律学習の必要性を理解することができる。
2. 自律学習支援に必要な条件について理解することができる。
3. 自律学習支援における授業外学習環境の重要性について理解することができる。

## ■日時・会場・受講定員

日 時 : 平成24年8月23日(木)13:30~15:00

会 場 : 徳島大学 常三島キャンパス 共通教育4号館 4階 4-404教室

定 員 : 40名